

令和3年度 沖縄県高等学校定時制通信制秋季体育大会

第26回沖縄県高等学校定時制通信制夏季サッカー競技大会実施要項

主催	沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後援	公益財団法人沖縄県体育協会・沖縄市・沖縄市教育委員会・琉球新報社
協賛	NHK沖縄放送局・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社 琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主管	沖縄県高等学校体育連盟サッカー競技専門部・一般社団法人沖縄県サッカー協会

1. 期日 令和3年11月6日(土)～7日(日)
2. 会場 県総合運動公園蹴球場
3. 競技規定 令和3年度公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則に準じる。
4. 競技方法
 - (1) トーナメント方式とする。
 - (2) 試合時間は60分とし、勝敗が決しないときは20分間の延長を行い、尚決しないときは、PK方式とする。決勝戦においても同様とする。
5. 参加資格
 - (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校定時制・通信制課程の生徒であること。
 - (2) 令和3年度公益財団法人日本サッカー協会に登録済みの者であること。
 - (3) チームの編成においては、定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(同一競技には3年制課程の場合は3回、4年制課程の場合は4回出場することができる。但し学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の場合は、同一競技3回限りとする。)
 - (4) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
 - (5) ア. 転校・転籍後6ヶ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
イ. 転校を伴わなくても他の連盟から移籍する場合も上記アに準ずるものとする。
 - (6) その他の事項については、全国高等学校定通制体育大会要項に準ずる。
 - (7) 新型コロナウイルス感染症対策大会実施ガイドラインを遵守し、保護者の同意を得た生徒であること。
6. 引率・監督について
 - (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める該当校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
 - (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
7. 参加制限
 - (1) 1校、1チームとする。(但し、泊高校においては、午前部、夜間部、通信制課程それぞれ1チームの参加を認める。
 - (2) チームは、引率責任者・監督各1名、選手20名以内とする。
8. 参加申し込み
 - (1) 申し込み方法
 - (ア) 参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
 - (イ) 申し込み用紙を2部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。
 - (2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山5-1-2(沖縄県体協スポーツ会館303号)
沖縄県高等学校体育連盟会長 宛
 - (3) 申し込み締切 令和3年9月29日(水)12:00必着(締切り時間後は受け付けない)
9. 大会参加費
参加申込生徒一人当たり300円とし、参加申込書に記載された選手数(マネージャー、補助員は除く)を乗じた額とする。
10. 抽選会及び代表者会議 令和2年10月15日(金)※本部抽選
11. 表彰 優勝チームには賞状・優勝旗・メダルを、2位チームには賞状を授与する。
12. 連絡事項
 - (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
 - (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
 - (3) 背番号は1番～20番までの番号を厳守すること。
 - (4) ユニホームは鮮明に区別できるものを2着準備すること。
 - (5) 試合開始前に最大9人の交替要員を主審に報告し、そのうち4人まで主審の許可を得て交替することが出来る
 - (6) 交替する競技者は試合の停止中に主審から交替を許可する合図を受けた後に競技場に入る。
 - (7) 交替して退いた競技者は、その試合に再び出場することは出来ない。
 - (8) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。
 - (9) 本大会において警告を2回受けた競技者は、次の1試合に出場することは出来ない。
 - (10) 縞のユニホームの番号は台地に番号を入れること。
 - (11) 審判員と同一又は類似色の上衣を用いることは出来ない。
 - (12) 選手変更については、当該チームの初戦で会場主任に文書で提出すること。(但し、3名までとする)
 - (13) 飲水タイム採用については、監督会議で決定する。